

達人リコメンドの四国～番外編（徳島・大人の遠足）

青春時代というか、私が最も輝いていた頃を過ごしたのが四国・高松。イヤイヤ転勤したのに、仕事上の寄り道お遍路を続けるうちに、どんどん四国が好きになって、たくさんのお友達に囲まれ、実家にも帰らず高松生活を楽しんでいました。当時は、時代が私たちを追いかけて来る気分で、青春を謳歌していました。今でも、瀬戸内海を渡るとドキドキ、ワクワク。楽しい気分になれるのです。



周辺の誰かが四国を旅する時は、私にお勧めポイントや美味しい店など聞いてくれるので、自分で旅(会社の出張含む)する時もアンテナを張って、情報を膨らますよう努力を重ねています。そんな日常を門真市青年協会の活動の一つに加えたのが数年前。やがては、私の案内で四国ツアーを企画するなんて目標を掲げ、四国愛好会を立ち上げました。

最初は、小さな飲み会で四国のお話聞かせますって感じで、讃岐うどん・あん餅雑煮・薬王寺の厄除け・四万十川の沈下橋などの観光案内を作って興味を広げる程度でしたが、今年は、主催大会で高知県や馬路村の観光協会と連携を取って、四国への興味を広げる努力を重ねただけでなく、ついに目標のツアーを開催しました。



門真市青年協会で、日頃はスポーツで汗流す皆さんと研修会。門真でただ一人の四国観光達人が、徳島の魅力をお伝えします。



徳島と言えば、阿波踊り、すだち、かずら橋。誰もが知っている徳島も素敵ですが、達人がご案内するのは、大潮の時期の鳴門海峡から。干満の差で最も大きな渦を巻く自然の姿が見えるはず。お遍路さんのスタート地点の霊山寺、ベートーベンの第九伝承の里を巡り、徳島市内をお散歩します。徳島では、Face bookのコメディエンヌ・オハマさんも合流して乾杯です。翌日は、サテライト・オフィス

と芸術で町興しを続ける神山(カミヤマ)を訪問。本来、枝垂れ桜の季節にご案内したかったのですが、今回は江田の棚田に咲く菜の花を見学しようと思います。そして岳人の森・観月茶屋で山の幸のランチ。デザートは噂のわらび餅でご満足いただけるはず。



ゆっくりしたいなら、神山温泉。元気なら雨乞いの滝まで往復1時間の道を歩きますか。また、帰路渋滞なら、鳴門のびんび屋か淡路のサービスエリアで夕食という選択もあり。大人の遠足ですから、希望により予定変更も可能です。

こんな案内を作成して、参加者5名で大いに盛り上がりました。お食事最高、初日のランチは、石井町のコスパ最高のふじいのうどん。夕食は、徳島の親友同行で、魚浪漫なる居酒屋で徳島を味わって、アクティ21横で、スイーツタイム。





楽日は、観月茶屋のお弁当からの、岳人の森お散歩タイム。帰路渋滞により、夕食は鳴門のびんび屋でおまかせ定食。ハマチに天麩羅、たっぷりワカメのお味噌汁で、またまたお腹に夢を蓄えます。現地の友人の協力もあって、本当に楽しい2日間になりました。

四国、好きになりましたか？ 来年も行く？

平成29年3月26日記（旅は3月19日～20日）

Top
[トップへ](#)

Back
[戻る](#)